



2009(平成 21)年 12 月 21 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号
代表取締役社長 鈴木 一夫
(コード番号: 東証第一部 5012)
問合せ先:
エクソンモービル株式会社
広報渉外部
Tel: 03-6713-4400

東レ株式会社とのバッテリーセパレーターフィルム合併会社に関するお知らせ

東燃ゼネラル石油株式会社(本社: 東京都港区、社長: 鈴木一夫)は本日、東レ株式会社(本社: 東京都中央区、社長: 榊原定征)との間で、バッテリーセパレーターフィルム(BSF)の開発・製造・販売を目的とする合併会社設立に関し最終合意いたしましたのでお知らせいたします。これは、現在当社が全額を出資している子会社に対して、東レ株式会社が新たに 600 億円(合併開始時見通し)を出資し、実現するものです。なお、今回の最終合意の土台となる基本合意につきましては、11 月 4 日に別途お知らせしたとおりです。

今回の提携により、当社のこれまでのBSF事業実績と、東レ株式会社の革新的技術開発力をあわせることで、単独での事業展開を上回る業績達成を目指します。

記

合併会社の概要

1. 名称: 東レ東燃機能膜合同会社(現 東燃機能膜合同会社)
2. 所在地: 栃木県那須塩原市
3. 事業内容: BSFの開発・製造・販売
4. 資本金: 301百万円(合併開始時見通し)
5. 設立年月日: 平成22年1月頃^(注)
6. 事業開始日: 平成22年1月頃^(注)
7. 決算期: 12月31日
8. 純資産: 800億円(合併開始時見通し)
9. 総資産: 850億円(合併開始時見通し)
10. 持分比率: 東燃ゼネラル石油グループ(東燃化学株式会社、東燃化学那須合同会社)50%、東レ株式会社 50%

^(注) 現在、欧州、中国等にて独占禁止法関連の届出・審査を行っており、それらの承認を取得次第、速やかに合併契約を締結し、合併化を行う予定です。

合併会社の設立が当社の連結業績に与える影響

東レ株式会社による資本参加とその金額算定に伴い、東燃機能膜合同会社の事業価値の再評価と、合併会社への移行ならびにその準備にともなう諸費用の査定を行った結果、合併会社が設立される会計年度において、約 200 億円の利益が発生する見込みです。

今後の見通し

合併会社の設立により、当社の BSF 事業における持分は 50%に減少するものの、東レ株式会社の持つ技術開発力と、当社の製造拠点(国内の既存製造拠点および韓国にて建設中の製造拠点を含む)がもたらす相乗効果に加え、需要増も予想されることから、当事業における利益性は向上する事が見込まれます。なお、短期的な業績への影響は軽微となる見込みです。

以 上